

好奇心、探求心、冒険心… 夢の数だけ翼がひらく。



世代をこえた ふれあいコミュニケーション

より多くの人とふれあい、さまざまな考え方を吸収することが人材育成の近道と考える村では、さまざまな世代間交流事業を行っています。

そのひとつが、好奇心旺盛な児童が集まる「アルカディア友の会」と高齢者の生涯学習を目的とした「クラウン大学」との交流事業です。子どもたちは名人芸たっぷりのおじいちゃん、おばあちゃんの「知恵袋」を直接体験しながら、高齢者とのふれあいの中で情操ゆたかな人材として成長しています。

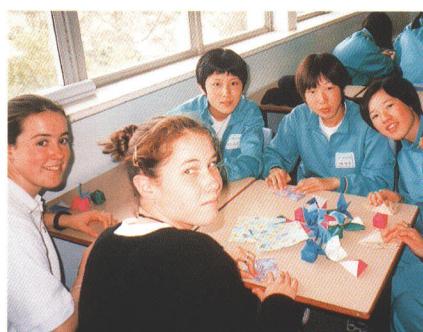
同時に村では、より多くの高齢者の学習機会の充実や、知識や技能を活用したボランティア活動の推進、世代をこえた生涯学習の輪を広げ、高齢化社会の中でもいきいきと暮らせる村づくりを展開しています。

情報化、国際化に 対応した人づくり

21世紀の高度情報化社会に向けて、グローバルな視野を持つ人材育成のため、村ではさまざまな事業を展開しています。

校でのスクーリングと同校生徒の家庭でのホームステイ体験事業も実施しています。早い時期に異文化と直接ふれあうことで、子どもたちには貴重な体験となっています。

さらに、次世代に誇れる若者たちをヨーロッパの国々へ派遣し、先進国の地域づくり、ゴミ対策、福祉問題などを全般的に学び、村の活性化を図っています。村の将来を担う国際感覚をもった人材の輪が着実に広がっています。



村内小中学校にはコンピュータを整備し、子どもたちの個性にあつたさまざまな利用方法で好奇心と自主性を育て、ニューメディアに親しみながら、学力の向上を図っています。

また、平成元年からオーストラリアの姉妹校と作品交換を継続しており、毎年中学生から参加者を募集、姉妹

独創的な人材育成 中島未来塾



人材育成海外派遣事業参加者や一般有志で構成する中島未来塾では、将来の中島村を展望した地域づくり活動や自主的学習活動を展開しています。

中島未来塾が中心となって活動した「花いっぱいコンクール」や「花植え事業」では、沿道や庭にさまざまな色の花を植え、地域の活性化を図ることに成功しました。また、中島村の素敵なところを再発見してもらおうと実施した「ふるさと発見中島ウォークラリー」では多くの子どもたちが参加し、郷土愛を育みました。

現在も、「月例学習会」であるべき未来の中島村の姿に対して、さまざまな意見の交換がなされています。

